

平成 30 年度もよろしくお願いたします！



(京都府農地中間管理機構)
京都府農業総合支援センター
小田一彦理事長

平成30年度がスタートし、早くも1ヶ月半を経過いたしました。
今年度の推進を見通したこの間の取組を2点紹介いたします。

1点目は、4月中旬に、京都府、市町村、関係組織の担当者を対象とした「担当者会議」を北部と南部の2会場で開催しました。

会議で配布した「先行事例集」を参考に、個別具体的な地域の取組を年度当初に明確にし1年をかけて農地集積を推進すること、制度の周知や訪問活動を積極的に展開すること、地域での話し合いを進めること、を強調しました。また、農地を借りたい方を対象にした「農地の現地見学会」を府域全域で行っていきたい旨、説明しました。

2点目は、5月2日に、府内で700名を越える農業委員さんや農地利用最適化推進委員さんと一緒に地域をサポートする機構の「現地推進役」を対象とした初めての会議を開催しました。

京都府では、全国で初めて農業会議（農業委員会ネットワーク機構）と農業総合支援センター（農地中間管理機構）が、今年7月1日を目途に合併をし、「人と農地のワンストップ相談窓口」を形成して農地利用の最適化を進めます。このため、14名の現地推進役（最終的に16名を予定）を対象に事業や役割の説明を行い、取組の推進に係る意見交換を行いました。

この会議で強調したことは、「①つなぐ、②育む、③相談する、を合い言葉に業務を推進しよう！」ということです。

合併した新農業会議の業務は、農地法業務、農地利用最適化、農地集積、新規就農・就業支援、法人化支援、人材育成、移住促進、農業ビジネス支援等、多岐にわたっています。「現地推進役」は地域の相談窓口となることから、まずは、いろいろな相談内容を関係組織に「つなぐ」ことが大切で、「育む」「相談する」姿勢を堅持して、地域に飛び込み、地域の皆さんと様々な課題を相談し解決の道を探ることが求められています。

京都府農地中間管理機構は、多くの皆さんのご意見をお聞きし、改善を進めながら農地集積を進めていきたいと思っておりますので、お気軽にご相談ください。！

☆募集しています☆

○農地を貸したい方へ

離農や、規模縮小を考えておられる方、農地が荒れる前に農地中間管理機構、市町村農政担当課にご連絡ください。

○農地を借りたい方へ

農業を始めたい方、規模拡大を考えておられる方、農地中間管理機構では農用地等の借受希望者の募集を通年行っています。詳細については機構までご連絡ください。

地域の相談窓口「現地推進役」

京都府農業総合支援センター（農地中間管理機構）と京都府農業会議の合併を見据え、機構の「現地駐在員」と農業会議の「支援員」は、名称も新たに「**現地推進役**」体制に移行し、**地域の相談窓口**として活動します。

農地集積に向けた地域の取組支援といった農地中間管理事業の業務はもちろん、遊休農地の活用支援も行います。また、農の雇用・担い手育成実践農場といった新規就農支援、移住促進業務や、高齢・小規模農家の意欲と体力に応じた農業生産継続の支援なども行います。

平成 29 年度「現地駐在員」の体制	
京都・乙訓・山城北	1名
山城南	1名
南丹	1名
中丹	1名
丹後	1名



平成 30 年度「現地推進役」の体制	
京都・乙訓・山城北（宇治・城陽・久御山）	4名
山城南（綴喜・相楽）	3名
南丹	3名
中丹	3名
丹後	3名

現地推進役の主な仕事

- ① 京力農場プラン作成支援：農地中間管理事業マッチング支援、遊休農地活用支援、体験農園支援。
- ② 将来を託す担い手を対象とした伴走支援：実践農場支援、農の雇用の指導、モデルファーム推進。
- ③ 地区連絡会議運営支援：最適化推進委員活動支援、最適化推進会議開催支援。
- ④ 農村機能維持支援：移住等農村人材定着支援、多面的機能支払連携。
- ⑤ 行政・団体・担い手情報の収集：農業会議情報の提供、委員活動情報の収集。

◆イベントガイド◆

開催日	催事名	会場	お問い合わせ
6月11日(月)	農地農政相談	福知山市内複数会場	福知山市農業委員会事務局
6月14日(木)	山城地域就農相談	京都府木津総合庁舎	山城北農業改良普及センター (TEL: 0774-62-8686) 山城南農業改良普及センター (TEL: 0774-72-0237)
	◆事前に予約が必要です（相談日の7日前までにご予約. 下さい） ◆ある程度の就農準備ができています方を相談対象として想定しております。 ◆就農準備がどの程度できているかにより、他の相談機関を紹介する場合がありますので御了承ください。		

※ 京都府農地中間管理機構では、「FarmBankNews」を（公社）京都府農業総合支援センターのHPに掲載しています。
 （公社）京都府農業総合支援センター（農地中間管理機構）のホームページからメールアドレスの登録ができるようになりました。どなたでもご登録いただけますので、農地中間管理事業に興味のある方、また、活用をお考えの方、お気軽にご登録ください。